

# 農業・食品分野でのSociety5.0の実現



## スマートフード チェーン

- ・AI技術+データ連携基盤：育種、生産、加工・流通、消費において、特に重要な約30課題を当面の重点AI研究課題に設定
- ・解析結果を各プロセスへフィードバックし、生産性向上、無駄の排除、トータルコスト削減、農作物・食品の高付加価値化、ニーズとシーズのマッチング等を実現

育種

生産

加工・流通

消費

スマート育種

スマート農業

スマート  
加工・流通

競争力・市場拡大

【課題】  
育種開発のスピードアップ

導入技術

- **スマート育種システム**
- ゲノム編集等新技术
- 生体内外情報のリアルタイム計測

【課題】  
人手不足のなかでの生産性向上

導入技術

- **病害虫防除のスマートソリューション**
- **自動走行ロボットトラクタ**
- 自動収穫ロボット
- 光合成の最適条件解明
- 熟練生産者の技術の見える化

【課題】  
供給量、価格の変動

導入技術

- 自動搬送・出荷体系
- 無人調整・出荷体系
- **市場動向や需要の予測**
- 高付加価値化
- **流通時品質確保のための鮮度の見える化**

【課題】  
需要拡大／輸出促進

導入技術

- 高鮮度維持・長期保存技術
- 生産～消費の全情報を一元的に蓄積、分析

人工知能と農業データ連携基盤

各プロセスのデータが自動的に収集され人工知能で解析し、各プロセスへフィードバック